

2009年12月20日 三木ホースランドパーク大会（兵庫県三木市）

「馬の愛好家」なら知らない者はいない、そんなテレインで人が走り、競い、楽しみました。

### ■金物のまち・三木■



三木市の位置（同市ホームページより）

兵庫県南部に位置する三木市。人口はおよそ8万4000人（平成20年6月時点）で、金物の生産や酒米で有名な山田錦の産地として知られています。

日本三大金物町…兵庫県三木市、大阪府堺市、新潟県三条市。



道の駅みきに置かれている書き割りも金物のまちをアピール。

### ■三木ホースランドパークについて■

テレインの三木ホースランドパークは、国有林を三木市と日本中央競馬会（JRA）が共同で開拓し建設された施設で平成11年4月にオープンしました。園内にはや乗馬、馬術、競馬といった馬事関連施設や研修・宿泊施設、グラウンドゴルフコースなどが備えら

れ、「道の駅みき」もエリア内。2006年に開催された「のじぎく兵庫国体」では馬術競技場として使用されたほか、外国の競走馬が日本国内の競馬レースに出走する際に検疫や調教などを行う施設としても利用されているなど、日本における馬事文化の発展に大きく貢献していると同時に、国際的にも重要な役割を担っている国内有数のテーマパークと言えるでしょう。



調教馬場のハロン棒（距離表示板）。毎年12月には「三木ホースランドパークジャンプステークス」という障害競走が阪神競馬場で実施されている。

### ■馬の通り道を駆ける■

今大会は、乗馬のトレッキングコースや馬術競技のクロスカントリーコースを言わば「お借りして」行われました。テレイン内のあちこちに馬の通り道である事を示す標識や、クロスカントリーで使用される障害物が見られ、このテレインならではの風景の中で競技が行われました。



テレインのいたるところにこの標識が設置されている。



テレインの随所に見られた、馬術競技クロスカントリー用の障害物。



テレイン内を走る参加者。

### ■速い！松澤選手優勝で関西パークツアーも制す■

MA、WAは予選決勝方式で行われ、19名がエントリーしたMAは予選タイム16分02秒と2位に2分31秒差を付けた松澤俊行選手（三河OLC）が決勝でも快走を見せ15分54秒で優勝。

WAはエントリーが3名と寂しいレースとなりましたが、松本知佐子選手（朱雀OK）が20分11秒で優勝しました。

大会の表彰式の後は2009パークツアーin関西の総合表彰式も行われ、各クラスで優勝した5名が表彰を受けました。

<2009パークツアーin関西優勝者>

- 【MA】松澤俊行選手（三河OLC）
- 【WA】河崎千里選手（所属なし）
- 【MS】城森博幸選手（OLP兵庫）  
・沖浦徹二選手（大阪OLC）
- 【W40】吉岡康子選手（OLC吉備路）
- 【MV】小八重善裕選手（鈴亀OLC）

…MAの松澤選手は2005年から5年連続の優勝、WAの河崎選手は2年連続優勝。MSの城森選手は第4戦の時点で優勝を決めていたが、最終戦の今大会で沖浦選手が優勝し、2人同点となった。W40は吉岡選手が5戦中4戦を制しての圧勝、MVの小八重選手は4戦中3勝して2年振りの優勝。





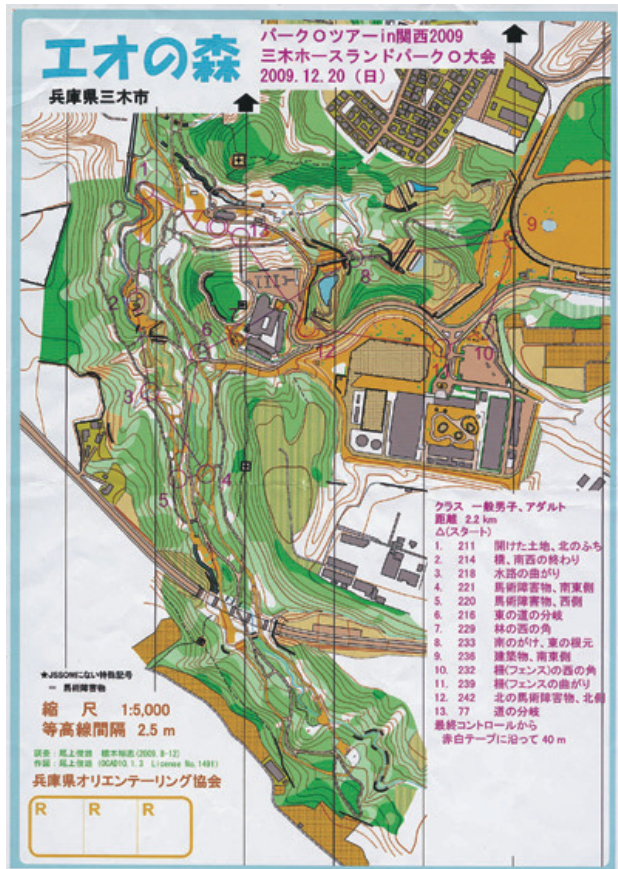
WA入賞者の皆さん(左から1位松本知佐子選手、2位河崎千里選手、3位岩水加代子選手)



MA入賞者の皆さん(左から2位片山裕典選手、1位松澤俊行選手、3位岩倉毅選手)



2009パークツアーin 関西で優勝した各クラスの皆さん(左から松澤、河崎、沖浦、吉岡、小八重の各選手)。



今大会で使用されたマップ。MA・WAの予選にはこのマップより北側のエリアが使用された。



研修センターで販売されている常設コースのマップ。裏面には解説付き史跡マップがカラーで描かれている。

## ■常設コースもあります■

パークの開園と同時に常設コースも設置されており、ステンレス製のコントロールを会場やテレイン内でいくつか見かけました。

今回は大会の前日に同じパーク内で行われた普及方法研修会に急遽出向く

事になり、そのついででこの大会に参加したのですが、「馬の愛好家」であり、また同じ金物の町に生まれ育った者としてこの三木ホースランドパークに足を運び、オリエンテーリングを楽しむ事ができたことを大いに喜ぶとともに、研修会後の懇親会で兵庫や受講者の皆さんと楽しくお話ができたことには関係者の皆さんに感謝申し上げる次第で

す。

「オリエンテーリングをしていなければ来なかったかもしれない場所だ」と後で思うことがしばしばあります。素晴らしいスポーツに出会えたと思っています。また来ます◎

(藤島由宇)